学校番号	3030

令和８年度　英語科

教科	科目	単位数	指導学年	教材名・副教材名
英語	ディベート・ディスカッションⅠ	２	第１学年	Revised EARTHRISE English Logic and Expression Advanced Ⅰ 改訂版 EARTHRISE English Logic and Expression Advanced Ⅰ ワークブック 改訂版 EARTHRISE 総合英語

１　担当者からのメッセージ（学習方法等）

・この授業では、ディベートやディスカッションに必要な発信能力及び論理的な思考力や表現力の育成を目的とする言語活動を行います。
・論理的に一貫性のある議論を展開することや、情報や考え、気持ちなどを論理の構成や展開を工夫して詳しく話して伝え合うことができるようにすることを目標としています。
・また言語活動を通して、各単元の文法の形式・意味・機能を学習します。

２ 学習の到達目標（「CAN-DO リスト」の形での学習到達目標）

【第１学年】

領域	聞くこと	読むこと	話すこと（やり取り）	話すこと（発表）	書くこと
学習到達目標			・聞いたり読んだりしたこと、学んだことや経験したことに基づき、情報や考えなどについて、話し合ったり意見を交換したりすることができる。 ・与えられた話題について、即興で話すことができる。 ・リズムやイントネーションなどの英語の音声的な特徴、話す速度、声の大きさなどに注意しながら話すことができる。	・聞いたり読んだりしたこと、学んだことや経験したことに基づき、情報や考えなどについて、話し合ったり意見を交換したりすることができる。 ・事実と意見などを区別して話すことができる。 ・リズムやイントネーションなどの英語の音声的な特徴、話す速度、声の大きさなどに注意しながら話すことができる。	・聞いたり読んだりしたこと、学んだことや経験したことに基づき、情報や考えなどについて、簡潔な文章を〔50語程度で〕書くことができる。 ・内容の要点を示す語句や文、つながりを示す語句などに注意しながら書くことができる。 ・事実と意見などを区別して書くことができる。

3 評価の観点及びその趣旨

観点	a 知識・技能	b 思考・判断・表現	c 主体的に学習に取り組む態度
観点の趣旨	・英語の特徴やきまりに関する事項、対話や発表の展開のしかたや論理構成について理解している。 ・英語の特徴やきまりに関する事項、パラグラフの展開のしかたや論理構成について理解している。 ・実際のコミュニケーションにおいて、多くの支援を活用すれば、日常的な話題や社会的な話題について、基本的な語句や文を用いて、情報や考え、気持ちなどを話して伝え合う、また、聞いたり読んだりしたことを基に、意見や主張などを論理の展開や構成を工夫しながら話し合ったり、発表したり、書いたりして伝える技能を身につけている。	・コミュニケーションを行う目的や場面、状況などに応じて、日常的な話題や社会的な話題について、情報や考え、気持ちなどを、基本的な語句や文を用いて、論理の展開や構成を工夫しながら話し合ったり、発表したり、書いたりして伝え合っている。	・コミュニケーションを行う目的や場面、状況などに応じて、日常的な話題や社会的な話題について、情報や考え、気持ちなどを、基本的な語句や文を用いて、論理の展開や構成を工夫しながら話し合ったり、発表したり、書いたりして伝えようとしている。 ・外国語の背景にある文化に対する理解を深め、読み手に配慮しながら、主体的に英語を用いて話し合ったり、発表したり、書いたりして伝えようとしている。
上に示す観点に基づいて、学習のまとまり（領域）ごとに評価し、学年末に５段階の評定にまとめます。 学習内容に応じて、それぞれの観点を適切に配分し、評価します。			

4 学習の活動

学期	課 “題材名”	領域	評価規準	評価方法
前期	Lesson 1 “Introduce yourself to your class”	話すこと （発表）	a: 〈S＋V＋C〉と〈S＋V＋O〉の文を用いて、クラスメートとインタビューをし合い、その内容についてクラスで発表する技能を身に付けている。 b: 相手のことを知るために、クラスメートに住んでいるところなどについて質問したり、答えたりしている。また、聞いた内容を整理し、クラスで発表している。 c: 相手のことを知るために、クラスメートに住んでいるところなどについて質問したり、答えたりしようとしている。また、聞いた内容を整理し、クラスで発表しようとしている。	・授業内の活動 ・パフォーマンステスト
		話すこと （やりとり）	a: 「友だちを作る効果的な方法は何か」という論題について、必要な背景知識・語彙・表現を用いて自分の考えを述べる技能を身に付けている。 b: 「友だちを作る効果的な方法は何か」という論題について、自分の考えを理由とともに伝えたり、相手の質問に答えたりしている。 c: 「友だちを作る効果的な方法は何か」という論題について、自分の考えを理由とともに伝えたり、相手の質問に答えたりしようとしている。	
		書くこと	a: 〈S＋V＋O＋O〉と〈S＋V＋O＋C〉の意味・用法の違いを理解している。〈S＋V＋O＋O〉や〈S＋V＋O＋C〉の文を用いて、自己紹介の文章を書く技能を身に付けている。 b: 自分のことを知ってもらうために、自分の好きなことなどについての情報や気持ちを自己紹介の文章として書いている。 c: 自分のことを知ってもらうために、自分の好きなことなどについての情報や気持ちを自己紹介の文章として書こうとしている。	・授業内の活動 ・定期考査
		話すこと （発表）	a: 動詞の過去形を用いて、自分が週末にしたことについてクラスメートとやりとりをし、その内容について発表する技能を身に付けている。	・授業内の活動 ・パフォーマンステスト

	Lesson 2 “How do you spend your weekend?”		b: 自分が週末にしたことについて、クラスメートに伝えたり、相手からの質問に答えたりしている。また、その内容について整理し、クラスで発表している。 c: 自分が週末にしたことについて、クラスメートに伝えたり、相手からの質問に答えたりしようとしている。また、その内容について整理し、クラスで発表しようとしている。	
		話すこと (やりとり)	a: 「子供たちはインターネットの使用に時間を使いすぎている」という論題について、必要な背景知識・語彙・表現を用いて自分の考えを述べる技能を身に付けている。 b: 「子供たちはインターネットの使用に時間を使いすぎている」という論題について、自分の考えを理由とともに伝えたり、相手からの質問に答えたりしている。 c: 「子供たちはインターネットの使用に時間を使いすぎている」という論題について、自分の考えを理由とともに伝えたり、相手からの質問に答えたりしようとしている。	
		書くこと	a: 未来を表す will、 be going to、 現在進行形の意味・用法の違いを理解している。未来を表す will、 be going to、 現在進行形を用いて、自分の週末の予定について伝える文章を書く技能を身に付けている。 b: 週末の予定にクラスメートを誘うために、自分の週末の予定についての情報を整理し、相手を招待する E メールの文章を書いている。 c: 週末の予定にクラスメートを誘うために、自分の週末の予定についての情報を整理し、相手を招待する E メールの文章を書こうとしている。	・授業内の活動 ・定期考査
	第１中間考査			
	Lesson 3 “Where did you go on vacation?”	話すこと （発表）	a: 現在完了形を用いて、自分が行ったことがある場所についてクラスメートと伝え合い、その内容について発表する技能を身に付けている。 b: 自分が行ったことがある場所について、クラスメートに伝えたり、相手からの質問に答えたりしている。また、その内容について整理し、発表している。 c: 自分が行ったことがある場所についての情報などを整理し、クラスメートに伝えたり、相手からの質問に答えたりしようとしている。また、その内容について整理し、発表しようとしている。	・授業内の活動 ・パフォーマンステスト
		話すこと (やりとり)	a: 「旅行をするときにはどの交通手段を使うのが好きか」という論題について、必要な背景知識・語彙・表現を用いて、自分の考えを述べる技能を身に付けている。 b: 「旅行をするときにはどの交通手段を使うのが好きか」という論題について、理由を含めて伝えたり、相手からの質問に答えたりしている。 c: 「旅行をするときにはどの交通手段を使うのが好きか」という論題について、理由を含めて伝えたり、相手からの質問に答えたりしようとしている。	
		書くこと	a: 現在完了進行形・過去完了形の意味・用法を理解している。現在完了進行形、過去完了形を用いて、自分が行った旅行について伝える文章を書く技能を身に付けている。 b: 複数の人々に知ってもらうために、自分が行った旅行についての情報や自分の気持ちを伝える文章を書いている。 c: 複数の人々に知ってもらうために、自分が行った旅行についての情報や自分の気持ちを伝える文章を書こうとしている。	・授業内の活動 ・定期考査
	Lesson 4 “May I ask you a question?”	話すこと （発表）	a: can、may を用いて、ルート案内に関する会話のロールプレイをする技能を身に付けている。 b: 観光客に適切なルートの案内をするために、地図と経路を見ながら、案内する会話のロールプレイをしている。 c: 観光客に適切なルートの案内をするために、地図と経路を見ながら、案内する会話のロールプレイをしようとしている。	・授業内の活動 ・パフォーマンステスト
		話すこと (やりとり)	a: 「重要な決断は、他人にアドバイスを求めずに自分で下すべきだ」という論題について、必要な背景知識・語彙・表現を用いて、自分の考えを述べる技能を身に付けている。 b: 「重要な決断は、他人にアドバイスを求めずに自分で下すべきだ」という論題について、自分の考えを理由とともに伝えたり、相手からの質問に答えたりしている。	

			c: 「重要な決断は、他人にアドバイスを求めずに自分で下すべきだ」という論題について、自分の考えを理由とともに伝えたり、相手からの質問に答えたりしようとしている。	
		書くこと	a: must、have to、 should の意味・用法を理解している。 must、 have to、 should を用いて、サラにアドバイスする文章を書く技能を身に付けている。 b: サラに適切なアドバイスをするために、状況や自分の考えを整理し、アドバイスの文章を書いている。 c: サラに適切なアドバイスをするために、状況や自分の考えを整理し、アドバイスの文章を書こうとしている。	・授業内の活動 ・定期考査
	Lesson 5 “Would you like to come with me?”	話すこと （発表）	a: would、 could、 may[might]を用いて、出席予定のイベントにクラスメートを誘うロールプレイをする技能を身に付けている。 b: イベントにクラスメートを誘うために、スケジュール表を見ながら、情報や自分の考えを整理し、ロールプレイをしている。 c: イベントにクラスメートを誘うために、スケジュール表を見ながら、情報や自分の考えを整理しロールプレイをしようとしている。	・授業内の活動 ・パフォーマンステスト
		話すこと （やりとり）	a: 「高校生はクラブに入るべきだ」という論題について、必要な背景知識・語彙・表現を用いて、自分の考えを述べる技能を身に付けている。 b: 「高校生はクラブに入るべきだ」という論題について、自分の考えを理由とともに伝えたり、相手からの質問に答えたりしている。 c: 「高校生はクラブに入るべきだ」という論題について、自分の考えを理由とともに伝えたり、相手からの質問に答えたりしようとしている。	
		書くこと	a: should have done と must have done の意味・用法を理解している。should have done を用いて、自分が後悔したことに関して述べる文章を書く技能を身に付けている。 b: 自分の友人たちに伝えるために、自分が後悔したことについて、事実と自分の気持ちを整理し、述べる文章を書いている。 c: 自分の友人たちに伝えるために、自分が後悔したことについて、事実と自分の気持ちを整理し、述べる文章を書こうとしている。	・授業内の活動 ・定期考査
	第２中間考査			
	Lesson 6 “Something really Japanese”	話すこと （発表）	a: 〈be 動詞＋過去分詞〉を用いて、自分が選んだ商品についてクラスメートと伝え合い、その内容について発表する技能を身に付けている。 b: 自分が選んだ商品について、クラスメートに伝えたり、相手からの質問に答えたりしている。また、その内容について整理し、発表している。 c: 自分が選んだ商品について、クラスメートに伝えたり、相手からの質問に答えたりしようとしている。また、その内容について整理し、発表しようとしている。	・授業内の活動 ・パフォーマンステスト
		話すこと （やりとり）	a: 「日本のどんな点が観光客をひきつけるのか」という論題について、必要な背景知識・語彙・表現を用いて、自分の考えを述べる技能を身に付けている。 b: 「日本のどんな点が観光客をひきつけるのか」という論題について、自分の考えを理由を含めて伝えたり、相手からの質問に答えたりしている。 c: 「日本のどんな点が観光客をひきつけるのか」という論題について、自分の考えを理由を含めて伝えたり、相手からの質問に答えたりしようとしている。	
		書くこと	a: 〈be 動詞＋過去分詞〉（受動態）の意味・用法を理解している。 〈be 動詞＋過去分詞〉を用いて、交換留学生の友だちを祭に誘うＥメールを書く技能を身に付けている。 b: 交換留学生の友だちを祭に誘うために、祭についての情報を整理し、Ｅメールを書いている。 c: 交換留学生の友だちを祭に誘うために、祭についての情報を整理し、Ｅメールを書こうとしている。	・授業内の活動 ・定期考査
		話すこと （発表）	a: to do を用いて、自分が参加したいボランティア活動についてクラスメートと伝え合い、その内容について発表する技能を身に付けている。	・授業内の活動 ・パフォーマンステスト

	Lesson 7 “How are you preparing for your future?”		b: 自分が参加したいボランティア活動について、クラスメートに伝えたり、相手からの質問に答えたりしている。また、その内容について整理し、発表している。 c: 自分が参加したいボランティア活動について、クラスメートに伝えたり、相手からの質問に答えたりしようとしている。また、その内容について整理し、発表しようとしている。	
		話すこと (やりとり)	a: 「すべての高校は、毎年何日かボランティアの日を設けるべきだ」という論題について、必要な背景知識・語彙・表現を用いて、自分の考えを述べる技能を身に付けている。 b: 「すべての高校は、毎年何日かボランティアの日を設けるべきだ」という論題について、自分の考えを理由とともに伝えたり、相手からの質問に答えたりしている。 c: 「すべての高校は、毎年何日かボランティアの日を設けるべきだ」という論題について、自分の考えを理由とともに伝えたり、相手からの質問に答えたりしようとしている。	
		書くこと	a: to do（不定詞の副詞的用法）の意味・用法や、It is ... to do ～の意味・用法を理解している。 to do を用いて、自分の進路についての志望動機書を書く技能を身に付けている。 b: アメリカでのサマープログラムに参加するために、自分の考えや気持ちを整理し、志望理由などを書いている。 c: アメリカでのサマープログラムに参加するために、自分の考えや気持ちを整理し、志望理由などを書こうとしている。	・授業内の活動 ・定期考査
	Lesson 8 “Let’s enjoy school life!”	話すこと (発表)	a: 〈want＋O＋to do〉や〈see＋O＋do〉などを用いて、部活動に関するインタビューをする技能を身に付けている。 b: 部活動に関するインタビューについて、インタビュアーとして質問したり、インタビュアーからの質問に答えたりしている。情報や自分の考えを整理し、ロールプレイをしている。 c: 部活動に関するインタビューについて、インタビュアーとして質問したり、インタビュアーからの質問に答えたりしようとしている。情報や自分の考えを整理し、ロールプレイをしようとしている。	・授業内の活動 ・パフォーマンステスト
		話すこと (やりとり)	a: 「学園祭により多くの人を集めるために何ができるか」という論題について、必要な背景知識・語彙・表現を用いて、自分の考えを述べる技能を身に付けている。 b: 「学園祭により多くの人を集めるために何ができるか」という論題について、自分の考えを理由とともに伝えたり、相手の質問に答えたりしている。 c: 「学園祭により多くの人を集めるために何ができるか」という論題について、自分の考えを理由とともに伝えたり、相手の質問に答えたりしようとしている。	
		書くこと	a: 〈let＋O＋do〉、〈make＋O＋do〉の意味・用法の違いを理解している。〈let＋O＋do〉などを用いて、学校行事に関するスピーチ原稿を書く技能を身につけている。 b: 複数の人々に知ってもらうために、過去に行われた学校行事について、情報を整理して報告する文章を書いている。 c: 複数の人々に知ってもらうために、過去に行われた学校行事について、情報を整理して報告する文章を書こうとしている。	・授業内の活動 ・定期考査
	期末考査			
後期	**Lesson 9** “Are you eco-friendly?”	話すこと (発表)	a: doing（動名詞）を用いて、環境保護のためにできることについてクラスメートと伝え合い、その内容について発表する技能を身に付けている。 b: 環境保護のためにしていることについて、クラスメートに伝えたり、相手からの質問に答えたりしている。また、その内容について整理し、発表している。 c: 自分が環境保護のためにしていることについてクラスメートに伝えたり、相手からの質問に答えたりしようとしている。また、その内容について整理し、発表しようとしている。	・授業内の活動 ・パフォーマンステスト
		話すこと (やりとり)	a: 「使い捨てのレジ袋はもっと高額であるべきだ」という論題について、必要な背景知識・語彙・表現を用いて自分の考えを述べる技能を身に付けている。 b: 「使い捨てのレジ袋はもっと高額であるべきだ」という論題について、自分の考えを理由とともに伝えたり、相手からの質問に答えたりしている。	

			c: 「使い捨てのレジ袋はもっと高額であるべきだ」という論題について、自分の考えを理由とともに伝えたり、相手からの質問に答えたりしようとしている。	
		書くこと	a: remember doing と remember to do の意味・用法の違いを理解している。remember doing、not doing を用いて、環境保護に関するスピーチ原稿を書く技能を身に付けている。 b: 自分で考えた環境保護に関するスローガンをクラスで発表するために、環境保護についての情報や自分の考えを整理し、述べる文章を書いている。 c: 自分で考えた環境保護に関するスローガンをクラスで発表するために、環境保護についての情報や自分の考えを整理し、述べる文章を書こうとしている。	・授業内の活動 ・定期考査
	Lesson 10 “What sports do you like?”	話すこと （発表）	a: doing（分詞）を用いて、スポーツイベントについてクラスメートとインタビューする技能を身に付けている。 b: サッカーの試合に関するインタビューについて、スコアボードを見ながら、情報や自分の考えを整理し、ロールプレイをしている。 c: サッカーの試合に関するインタビューについて、スコアボードを見ながら情報や自分の考えを整理し、ロールプレイをしようとしている。	・授業内の活動 ・パフォーマンステスト
		話すこと （やりとり）	a: 「スポーツにおいて最も重要なのは勝つことだ」という論題について、必要な背景知識・語彙・表現を用いて自分の考えを述べる技能を身に付けている。 b: 「スポーツにおいて最も重要なのは勝つことだ」という論題について、自分の考えを理由とともに伝えたり、相手からの質問に答えたりしている。 c: 「スポーツにおいて最も重要なのは勝つことだ」という論題について、自分の考えを理由とともに伝えたり、相手からの質問に答えたりしようとしている。	
		書くこと	a: doing/done（分詞）の叙述用法の意味・用法を理解している。doing/done（分詞）を用いて、自分が最近したスポーツについてのブログを書く技能を身に付けている。 b: 複数の人々に知ってもらうために、自分が最近したスポーツについての情報や自分の気持ちを伝える文章を書いている。 c: 複数の人々に知ってもらうために、自分が最近したスポーツについての情報や自分の気持ちを伝える文章を書こうとしている。	・授業内の活動 ・定期考査
	Lesson 11 “Do you use digital devices when you’re studying?”	話すこと （発表）	a: 〈see＋0＋doing〉などを用いて、勉強方法とデジタル機器についてクラスメートと伝え合い、その内容について発表する技能を身に付けている。 b: 勉強方法とデジタル機器について、クラスメートに伝えたり、相手からの質問に答えたりしている。また、その内容について整理し、クラスで発表している。 c: 勉強方法とデジタル機器について、クラスメートに伝えたり、相手からの質問に答えたりしようとしている。また、その内容について整理し、クラスで発表しようとしている。	・授業内の活動 ・パフォーマンステスト
		話すこと （やりとり）	a: 「翻訳技術が進歩しているにもかかわらず、生徒は依然として外国語を学ぶべきだ」という論題について、必要な背景知識・語彙・表現を用いて自分の考えを述べる技能を身に付けている。 b: 「翻訳技術が進歩しているにもかかわらず、生徒は依然として外国語を学ぶべきだ」という論題について、自分の考えを理由とともに伝えたり、相手からの質問に答えたりしている。 c: 「翻訳技術が進歩しているにもかかわらず、生徒は依然として外国語を学ぶべきだ」という論題について、自分の考えを理由とともに伝えたり、相手からの質問に答えたりしようとしている。	
		書くこと	a: 分詞構文の意味・用法を理解している。分詞構文などを用いて、試験前日の勉強の仕方についての文章を書く技能を身に付けている。 b: 複数の人々に知ってもらうために、試験前日の勉強の仕方についての情報や自分の考えを整理し、紹介する文章を書いている。	・授業内の活動 ・定期考査

			c: 複数の人々に知ってもらうために、試験前日の勉強の仕方についての情報や自分の考えを整理し、紹介する文章を書こうとしている。	
	Lesson 12 “Recent achievements or advances that have changed the world”	話すこと (発表)	a: who、which (関係代名詞) などを用いて、さまざまな分野における偉大な業績・進歩についてクラスメートと伝え合い、その内容について発表する技能を身に付けている。 b: さまざまな分野における偉大な業績・進歩について、クラスメートに伝えたり、相手からの質問に答えたりしている。また、その内容について整理し、クラスで発表している。 c: さまざまな分野における偉大な業績・進歩について、クラスメートに伝えたり、相手からの質問に答えたりしようとしている。また、その内容について整理し、クラスで発表しようとしている。	・授業内の活動 ・パフォーマンステスト
		話すこと (やりとり)	a: 「成功を成し遂げるには失敗はとても重要だ」という論題について、必要な背景知識・語彙・表現を用いて自分の考えを述べる技能を身に付けている。 b: 「成功を成し遂げるには失敗はとても重要だ」という論題について、自分の考えを理由とともに伝えたり、相手からの質問に答えたりしている。 c: 「成功を成し遂げるには失敗はとても重要だ」という論題について、自分の考えを理由とともに伝えたり、相手からの質問に答えたりしようとしている。	
		書くこと	a: 関係代名詞の省略、関係代名詞 what、句や節を受ける非制限用法(, which)を理解している。 関係代名詞などを用いて、自分の尊敬する人についての文章を書く技能を身に付けている。 b: 複数の人々に知ってもらうために、自分の尊敬する人についての情報や自分の考えを整理し、述べる文章を書いている。 c: 複数の人々に知ってもらうために、自分の尊敬する人についての情報や自分の考えを整理し、述べる文章を書こうとしている。	・授業内の活動 ・定期考査
	中間考査			
	Lesson 13 “It’s time to celebrate!”	話すこと (発表)	a: when、how、 why (関係副詞) などを用いて、特別な日についてクラスメートと伝え合い、その内容について発表する技能を身に付けている。 b: 特別な日について、クラスメートに伝えたり、相手からの質問に答えたりしている。また、その内容について整理し、発表している。 c: 特別な日について、クラスメートに伝えたり、相手からの質問に答えたりしようとしている。また、その内容について整理し、発表しようとしている。	・授業内の活動 ・パフォーマンステスト
		話すこと (やりとり)	a: 「世界遺産に選ばれることはその場所にとってよいことだ」という論題について、必要な背景知識・語彙・表現を用いて自分の考えを述べる技能を身に付けている。 b: 「世界遺産に選ばれることはその場所にとってよいことだ」という論題について、自分の考えを理由とともに伝えたり、相手からの質問に答えたりしている。 c: 「世界遺産に選ばれることはその場所にとってよいことだ」という論題について、自分の考えを理由とともに伝えたり、相手からの質問に答えたりしようとしている。	
		書くこと	a: 関係副詞の制限用法と非制限用法の意味・用法の違いを理解している。 関係副詞 where の非制限用法などを用いて、大晦日を過ごす場所を薦めるパラグラフを書く技能を身に付けている。 b: 複数の人々に知ってもらうために、大晦日を過ごす場所についての情報を整理し、その場所を薦める文章を書いている。 c: 複数の人々に知ってもらうために、大晦日を過ごす場所についての情報を整理し、その場所を薦める文章を書こうとしている。	・授業内の活動 ・定期考査
		話すこと (発表)	a: as ～ as、-er[more ～] than…、-est[most ～]などを用いて、自分が行きたい国などについてクラスメートと伝え合い、その内容について発表する技能を身に付けている。 b: 自分が行きたい国などについて、クラスメートに伝えたり、相手からの質問に答えたりしている。また、その内容について整理し、発表している。	・授業内の活動 ・パフォーマンステスト

	Lesson 14 “Various countries around the world”		c: 自分が行きたい国などについて、クラスメートに伝えたり、相手からの質問に答えたりしようとしている。また、その内容について整理し、発表しようとしている。	
		話すこと (やりとり)	a: 「日本の高校は海外への修学旅行を企画すべきだ」という論題について、必要な背景知識・語彙・表現を用いて自分の意見を述べる技能を身に付けている。 b: 「日本の高校は海外への修学旅行を企画すべきだ」という論題について、自分の考えを理由とともに伝えたり、相手からの質問に答えたりしている。 c: 「日本の高校は海外への修学旅行を企画すべきだ」という論題について、自分の考えを理由とともに伝えたり、相手からの質問に答えたりしようとしている。	
		書くこと	a: not as ～ as...、-est[most ～]の意味・用法を理解している。 not as ～ as...、-est[most ～]などを用いて、2つの都市の気候の違いについて説明するレポートを書く技能を身に付けている。 b: 複数の人々に知ってもらうために、2 つの都市の気候の違いについて、グラフから読み取れる事実を整理して述べるレポートを書いている。 c: 複数の人々に知ってもらうために、2 つの都市の気候の違いについて、グラフから読み取れる事実を整理して述べるレポートを書こうとしている。	・授業内の活動 ・定期考査
	Lesson 15 “What is important to you in life?”	話すこと （発表）	a: 仮定法過去〈If S’＋過去形 [were] ～、S would [could]…〉や It it were not for ～を用いて、人生において大切なものについてクラスメートと伝え合い、その内容について発表する技能を身に付けている。 b: 人生において大切なものについてクラスメートに伝えたり、相手からの質問に答えたりしている。また、その内容について整理し、発表している。 c: 人生において大切なものについてクラスメートに伝えたり、相手からの質問に答えたりしようとしている。また、その内容について整理し、発表しようとしている。	・授業内の活動 ・パフォーマンステスト
		話すこと (やりとり)	a: 「幸せな人生には、時間よりもお金が大切だ」という論題について、必要な背景知識・語彙・表現を用いて自分の考えを述べる技能を身に付けている。 b: 「幸せな人生には、時間よりもお金が大切だ」という論題について、自分の考えを理由とともに伝えたり、相手からの質問に答えたりしている。 c: 「幸せな人生には、時間よりもお金が大切だ」という論題について、自分の考えを理由とともに伝えたり、相手からの質問に答えたりしようとしている。	
		書くこと	a: If I had done ～、I would [could] have done…やI wish＋仮定法を用いて、この1年で心に残ったことについての文章を書く技能を身に付けている。 b: この 1 年で心に残ったことについて、自分の考えや気持ちを整理して説明する文章を書いている。 c: この1年で心に残ったことについて、自分の考えや気持ちを整理して説明する文章を書こうとしている。	・授業内の活動 ・定期考査
	期末考査			

※　表中の観点について　a:知識・技能　b:思考・判断・表現　c:主体的に学習に取り組む態度